

想定される第4期中期計画の指標等について

【資料3】

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
1. 地域の安心と社会の発展への貢献			
教育 <質の高い医療人の育成>	1 地域に貢献する医療人の県内定着	地域医療を支える人材の確保 ・県内唯一の医育機関として、奈良県の医療に貢献する意思を持った学生を育成し、キャリアパスの構築や支援を通して優秀な人材の県内定着に貢献する。 【成果指標】 ①奈良県の医療に貢献する意思を持った学生の割合 毎年度 (医学科) 60%以上 (看護学科) 67%以上	①奈良県の医療に貢献する意思を持った学生の割合 (医学科) ①奈良県の医療に貢献する意思を持った学生の割合 (看護学科) 医学科学生 (現役) の県内就業率 看護学科学生 (現役) の県内就業率 看護学科卒業生 (既卒+現役) の保健師県内就業者数 医大卒医の県内基幹病院における専攻医登録率 県内医療需給の動向に関する地域医療対策協議会の検討結果に応じた緊急医師確保の人数の調整 看護学科生に対してキャリアデザインプログラムを実施
	2 教育の質の向上	教育内容の充実 ・豊かな人間性に基いた高い倫理観と旺盛な科学的探究心を備え、患者・医療関係者、地域や海外の人々と温かい心で積極的に交流し、生涯にわたり最善の医療提供を実践し続けようとする強い意志を持った医療人を育成する。 ・地域社会の医療課題を理解し解決するため、豊かな医療知識と優れた技術を備えた医学・看護学・医療分野のリーダーとなれる人材を養成する。 【成果指標】 ②現役卒業生の医師・看護師国家試験合格率 毎年度 (医師) 全国平均以上 (看護師) 100.0%	②現役卒業生の医師国家試験合格率 ②現役卒業生の看護師国家試験合格率 保健師の現役卒業生の国家試験合格率の向上 助産師の現役卒業生の国家試験合格率の向上 臨床実習前 OSCE本試験合格率 臨床実習後 OSCE本試験合格率 CBT本試験合格率 看護学科卒業時アウトカムの到達度評価

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
		教員の教育能力向上と教育の質の保証 ・魅力ある教育を実現するために、学生の参加を推進するとともに、引き続き教員の教育能力及び教育の質の向上に取り組む。	③学生の授業評価（理解度）（医学科） ③学生の授業評価（理解度）（看護学科） FD研修受講率
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【成果指標】 ③学生の授業評価（理解度） 毎年度（医学科）10段階中 7.6以上 （看護学科）10段階中 7.9以上 </div>	
		教育実施体制の充実 ・豊かな知識と優れた技能、地域貢献の気概を持った国際水準の医療人を育成するために、学生の学習環境と教育環境の改善・充実を図る。	④学生の教育環境への満足度（医学科） ④学生の教育環境への満足度（看護学科） リサーチ・クラークシップの国外募集枠数 リサーチ・クラークシップの国内募集枠数 リサーチ・クラークシップの学生派遣人数（国外） リサーチ・クラークシップの学生派遣人数（国内） 医科学研究生の登録人数 リサーチ・クラークシップに係る学生への助成件数
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【成果指標】 ④学生の教育環境への満足度 毎年度（医学科）10段階中 7.8以上 （看護学科）10段階中 8.0以上 </div>	
3	学生への支援の推進	学生支援の充実 ・全ての学生が安心して学生生活を送り、学修意欲を向上できるように積極的な支援を実施するとともに、修学、生活、心身の健康等への支援体制を充実させる。	⑤学生対応への満足度 成績不良者への面談実施件数（医学科） アドバイザー教員による面談実施件数（看護学科） カウンセリング実施件数 図書館蔵書数（電子書籍等含む） 図書館セミナー等実施件数
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 【成果指標】 ⑤学生対応への満足度 毎年度 10段階中 6.7以上 </div>	

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
研究 ＜最先端 の研究の	4 最善の 医療に 貢献す る最先 端の研 究の実 施	研究力向上による医学・看護学等の発展への貢献 ・研究水準及び成果を高めるため、研究支援体制の充実により、あらゆる研究者にとって魅力的かつ競争力を発揮できる研究基盤の確立を図る。 ・最先端の研究成果を世界に向けて発信することで医学・看護学等への発展に貢献するとともに、研究の成果を迅速に社会実装につなげることで、地域や社会の課題解決に貢献する。	①PubMed対象の英文学術論文件数
			②文部科学省科学研究費助成事業採択件数（新規+継続）
			新規共同研究・受託研究数（治験を除く）
			重点研究領域における学術雑誌掲載論文数のTop10%論文数の増加（累計）
			日本医療研究開発機構（AMED）事業代表採択件数（代表）
			URAによる研究計画立案の面談支援者数
			URAによる競争的研究費の獲得に関する講習会の開催
			大学共通利用機器の購入等経費の確保
			研究計画書等のWEB審査化
			女性教員数（医学科女性教員割合）の増加
			デジタルリソースの充実による研究基盤の整備
			デジタルリソース整備計画の策定・実行
			研究計画書等のWEB審査化（再掲）
			学術雑誌掲載論文の機関リポジトリ登録件数（累計）
			新規共同研究・受託研究数（治験を除く）（再掲）
			特許出願件数
			大学発ベンチャー新規起業社数
			コンプライアンス研修（研究費不正等）の受講者数（累計）
			コンプライアンス研修（研究活動不正）の受講者数（累計）
			研究データ管理ポリシーの制定等のオープンサイエンスの推進体制
研究計画書等のWEB審査化（再掲）			

【成果指標】

①PubMed対象の英文学術論文件数

累計 4,722件以上

PubMed ... アメリカ国立医学図書館内の国立生物科学情報センター（NCBI）が運営する医学・生物学分野の学術論文検索サービス

②文部科学省科学研究費助成事業採択件数

累計 1,446件以上

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
			臨床研究法上の臨床研究実施件数の全国順位 ※jRCT(Japan Registry of Clinical Trials)=臨床研究等提出・公開システム 治験実施件数(医師主導治験含む)
	5 県民の健康増進への貢献	地域に根ざし地域と歩む研究の推進 ・奈良県の医療・保健・福祉に関する諸課題を解決するため、県と連携して研究に取り組むとともに、最新の医療情報や健康増進に関する情報を県民に提供し、県民の医療や健康への理解を促すことにより、県民の健康増進に貢献する。	③市町村や県が実施する健康増進事業への協力・連携件数 県民公開講座「くらしと医学」参加者の満足度(10点満点)
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【成果指標】</p> <p>③市町村や県が実施する健康増進事業への協力・連携件数 累計 780件以上</p> </div>	

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
診療 <最善の医療の提供>	6 県民を守る「最終フェンライン」の実践	救急・周産期・小児・災害・感染症医療体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> 高度救命救急センターやERの運用等により、救急医療体制を充実することで、「断らない病院」としての機能を強化する。 周産期・小児医療について、引き続きハイリスク妊婦・新生児を県内で受け入れられる体制及び充実した小児医療を提供できる体制を維持する。 奈良県基幹災害拠点病院として災害医療に備えることに加え、新興感染症発生・まん延時に速やかに対応できる体制を維持することで、地域の安心の確保に貢献する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【成果指標】</p> <p>①救急隊から附属病院への受入照会に対する受入件数 R12年度目標 1,190件以上</p> <p>②附属病院の新生児受入率及びハイリスク妊婦受入率 毎年度 (新生児) 71%以上 (ハイリスク妊婦) 92%以上</p> </div>	①救急隊から附属病院への受入照会に対する受入件数 ②附属病院の新生児受入率及びハイリスク妊婦受入率 救急隊から附属病院への受入照会に対する受入率 救急病床稼働率 災害医療を支えるDMATチームの育成 中南和地域における重症以上の傷病者搬送事案において医療機関に受入の照会を行った回数4回以上の割合 24時間365日ER体制の運営
	7 県内基幹病院としての機能の充実	高度医療・先進医療の推進 <ul style="list-style-type: none"> 5疾病（がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患）を中心にあらゆる疾患に対応するとともに高度医療・先進医療を推進し、奈良県唯一の特定機能病院としての役割を果たしていく。 高度で先進的な医療知識・医療技術の普及及び県内の医療水準向上に寄与する。 	③高度な手術(※)実施件数 ※手術室で行われる主たる行為（手技）のうち、点数50,000点以上の手術。（医薬材料費等を合算しない、純粹に手技行為のみの診療報酬点数） ④麻酔科管理件数(※) ※手術室で行われる手術のうち、麻酔医が術中管理を行う全身麻酔と半身麻酔の合計件数 エキスパートパネル実施件数 外来がん化学療法実施患者数

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
		<p>【成果指標】</p> <p>③高度な手術実施件数</p> <p>R12年度目標 1,690件以上</p> <p>高度な手術実施件数…手術室で行われる主たる行為(手技)のうち、点数50,000点以上の手術。(医薬材料費等を合算しない、純粋に手技行為のみの診療報酬点数)</p> <p>④麻酔科管理件数</p> <p>R12年度目標 6,300件以上</p> <p>麻酔科管理件数…手術室で行われる手術のうち、麻酔医が術中管理を行う全身麻酔と半身麻酔の合計件数。</p>	<p>高度ながん治療の実施件数</p> <p>※第3期「低侵襲手術、高精度放射線治療、精密治療としての薬物療法等を含めた質の高いがん治療」</p> <p>がん遺伝子パネル検査実施件数</p>
		<p>医療安全体制及び感染制御体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全対策に積極的に取り組み、安全で透明性が高く、県民から信頼される医療の提供に努める。 ・患者及び教職員の安全・衛生確保のため、薬剤耐性の対策や抗菌薬の適正使用、院内感染対策等を継続し、感染制御に取り組む。 	<p>⑤医療安全対策の提案数</p> <p>インシデント・アクシデント報告数</p>
		<p>【成果指標】</p> <p>⑤医療安全対策の提案数</p> <p>累計 18件以上</p>	

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
		患者主体の医療の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・医療人のホスピタリティマインドの醸成や、患者の意見及び要望の適切な反映により、患者満足度を向上させるとともに患者にとっての最適な医療の提供に努める。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【成果指標】</p> <p>⑥患者満足度調査における「不満・やや不満」の割合 毎年度（外来・入院）5%未満</p> </div>	<div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">⑥患者満足度調査における「不満・やや不満」の割合</div> <p>ホスピタリティマインド醸成研修受講者アンケートにおいて「業務に活用できる」「研修内容を理解できた」と回答した割合</p>
		病院運営の効率化・健全化 <ul style="list-style-type: none"> ・質が高く、過不足のない医療を提供するため、業務能率の向上や経営資源の有効活用などにより病院運営の効率化に努める。 ・国の動向を踏まえつつ、医療分野でのDX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【成果指標】</p> <p>⑦医業収支比率 R12年度目標 95%以上</p> </div>	<div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">⑦医業収支比率</div> <p>病床稼働率</p> <p>平均在院日数</p> <p>初診外来患者数の割合</p> <p>手術件数</p> <p>診療報酬査定率（入院（術式除く）・年平均）</p> <p>診療報酬査定率（外来・年平均）</p> <p>個人負担未収金額（償却前）減少率（前年度比）</p>
		医療費適正化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・患者の費用負担軽減や、県民の健康を守る国民皆保険を将来にわたり維持するために、公立医療機関として率先して、後発医薬品の使用推進をはじめとする医療費適正化の取組とそれを支える費用構造改革の徹底等に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【成果指標】</p> <p>⑧後発医薬品の使用割合（数量ベース） 毎年度 80%以上</p> </div>	<div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">⑧後発医薬品の使用割合（数量ベース）</div>

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
	8 地域医療提供体制の強化	医師の散在・偏在の解消 <ul style="list-style-type: none"> 医師の散在・偏在を解消し、県内の医療提供体制の安定性を堅持するために、奈良県保健医療計画や奈良県医師確保計画、県内の医療機関の現状に基づいた適正な医師配置に貢献する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【成果指標】</p> <p>⑨県費による医師が不足するへき地や診療科、診療分野に従事する医師の確保数</p> <p>累計 99人以上</p> <p>県費…奈良県緊急医師確保修学資金及び医師確保修学研修資金。</p> </div>	<div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">⑨県費による医師が不足するへき地や診療科、診療分野に従事する医師数</div> <p>医師が不足するへき地や診療科、診療分野に従事する医師数の増加 (県費奨学生定着率)</p> <p>県費奨学生離脱者数</p> <p>県費奨学生総会の学生参加数</p>
		地域医療を支える人材の育成・確保 <ul style="list-style-type: none"> 様々な研修制度の導入やキャリアパスの構築を進めることにより、附属病院で従事する医療人の質の向上、キャリアアップに向けた支援を行う。 超高齢社会に対応する地域包括ケアシステムをはじめ各領域の担い手となる患者と心が通い合う医療人を育成するため、地域医療を支える医療人のスキルアップに向けた支援を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【成果指標】</p> <p>⑩臨床研修指導医数</p> <p>R12年度目標 R6年度実績より30人以上増加</p> <p>⑪特定行為研修新規修了者数(急性期・病棟コース、慢性期・在宅コース)</p> <p>累計 (急性期・病棟コース) 30人以上 (慢性期・在宅コース) 48人以上</p> </div>	<div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">⑩臨床研修指導医数</div> <div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">⑪特定行為研修新規修了者数(急性期・病棟コース)</div> <div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">⑪特定行為研修新規修了者数(慢性期・在宅コース)</div> <p>特定行為研修新規修了者の附属病院看護師の割合(急性期・病棟コース、慢性期・在宅コース)</p> <p>看護学生実習受入学生数(本学看護学科以外)</p> <p>附属病院の臨床研修医のマッチング率</p> <p>認定看護師新規認定者数</p> <p>専門看護師新規資格取得者数</p> <p>薬学生実習受入学生数</p> <p>医大卒医の県内基幹病院における専攻医登録率(再掲)</p>

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
		地域医療機関等との連携強化 ・すべての県民が将来にわたり必要な医療が適切に受けられるよう地域の医療機関等との適切な機能分担と緊密な連携を推進する。	⑫紹介率 ⑬逆紹介率 近隣病院等との新たな連携の構築 県内病院のうち在宅患者訪問診療を実施した病院の割合 県内診療所のうち在宅患者訪問診療を実施した診療所の割合 訪問看護ステーションとの連携強化
		【成果指標】 ⑫紹介率 平均 83%以上 ⑬逆紹介率 平均 92%以上	

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
2. 安定した法人運営			
法人運営 ＜持続可能で安定	9 業務運営の改善及び効率化	業務運営の改善及び業務の効率化 <ul style="list-style-type: none"> 誰もが働きやすく働きがいのある職場づくりに向け、教職員の働き方改革に取り組む。 さらに、業務運営全般の改善及び業務の効率化に取り組む。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【成果指標】</p> <p>①職員満足度</p> <p>R12年度目標 R7年度実績以上</p> </div>	①職員満足度
			超過勤務時間数（医師） 長時間労働者数（事務職） 長時間労働者数（医療技術職） 長時間労働者数（看護職） 年次有給休暇取得率（教員） 年次有給休暇取得率（事務職） 年次有給休暇取得率（医療技術職） 年次有給休暇取得率（看護職） 男性の育休取得率 非正規職員（男性）の育休取得数 長期メンタル休業者率 職員の離職率（看護職） 職員の離職率（医療技術職） 障害者雇用率 ICT等を活用した業務改革（DX）を全学的に推進できる体制整備、 変革に対応できる自律的人材の教育・育成
		法人運営を支える人材の確保と育成 <ul style="list-style-type: none"> 自主性・自律性のある法人運営を確立するため、全教職員の経営参画意識と改革意欲の向上に取り組む。 法人経営や法人特有の事務に精通した経営感覚のある人材、改革意欲に富んだ人材の確保及び育成を図る。 	キャリアパス、職制及び賃金体系の整備 柔軟な人材採用手法確立

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
	10 財務内容の改善	経営基盤の強化 ・収入確保と経費の抑制を図り、教育・研究・診療を安定的に提供するための持続可能な経営基盤を確立する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【成果指標】</p> <p>②第4期中期目標期間の収支 収支均衡</p> </div>	<div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">②第4期中期目標期間の収支</div> 未来への飛躍基金寄附実績
		業務運営に関する自己点検・評価及び情報公開・発信 ・成果指標等を活用して自己点検・評価を実施し、効果的・効率的に法人の業務運営の改善と活性化に反映させる。 ・法人業務の運営状況等について、積極的に情報公開し、透明性のある法人運営に努め、県民への説明責任を果たす。 ・県民や社会に対して、様々な広報媒体を用いて教育、研究、診療等に係る取組や成果を積極的かつ戦略的に広く発信する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【成果指標】</p> <p>③中期目標達成に向けた進捗管理における課題の把握及び改善</p> </div>	<div style="background-color: #f0e6ff; padding: 2px;">③中期目標達成に向けた進捗管理における課題の把握及び改善</div> 成果指標等の改善数 報道発表件数 メディア掲載件数（学報掲載）

中期目標			中期計画
大項目	中項目	中期目標本文	(想定される中期計画の指標及び進捗管理する指標)
	12 その他の業務運営に関する重要項目	施設・設備の整備・活用 <ul style="list-style-type: none"> ・新キャンパスを含めた施設・設備を最大限活用し、教育・研究・診療の一層の高度化及び充実を図る。 ・長期的な計画に基づき、既存キャンパスの老朽化対策及び令和13年度竣工を目指し、新A棟（外来棟）整備を行う。 	整備進捗状況
		安全管理等に関する体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ・患者、学生及び教職員等の安全、衛生の確保のため、災害及び事故等の不測の事態が発生した時に適切かつ迅速に対応できるよう危機管理体制を強化する。 ・法令等に基づき情報の適切な管理を行うとともに、情報セキュリティ対策を充実・強化する。 	サイバーセキュリティ対応訓練の実施回数 安否確認システム登録率
		ガバナンス体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・理事長のリーダーシップの下、全教職員のコンプライアンスの徹底を図り、責任所在の明確化と合理性を徹底したガバナンス体制を充実する。 	ハラスメント研修実施回数